|  |
| --- |
| 利用申請者情報 |
| 申請者名称 |  |
| 連絡先・納品先 | 担当者所属 |  |
| 担当者名 |  |
| 所在地 | 〒 |  |  |
|  |
| ウェブサイト | [ ] 有り（URL：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　[ ] 　なし |
| ＴＥＬ |  | E-mail |  |
| ＦＡＸ |  | その他 |  |
| 業種 |  | 主な製品・サービス |  |
| 資本金 |  | 従業員数 |  |
| 特許・実用新案に関する情報 |
| 過去の出願実績 | 国内特許出願 | 国内実用新案 | 外国特許出願 | （うち共同出願） |
| 　　　　　　　件 | 　　　　　　　　　件 | 　　　　　　　　　件 | 　　　　　　　　　件 |
| 依頼内容に関連する特許等（他社特許も含む） |  |  | 号 | 　　 |  | 号 |
|  |  | 号 |  |  | 号 |
|  |  | 号 |  |  | 号 |
|  |  | 号 |  |  | 号 |
| 事務局ヒアリング可能日※採択を決定した後、事務局担当者が貴社を訪問し、申請内容の詳細をヒアリングします（２時間程度の予定）。※下記日程の中で対応可能な時間帯のチェックボックスをクリックしてチェックをいれてください。※スムーズな日程調整のために、可能な限り多くのヒアリング可能日を提示してください。 |
| **日** | **月** | **火** | **水** | **木** | **金** | **土** |
| 10/6 | 7午前[ ] 　午後[ ] 　 | 8午前[ ] 　午後[ ] 　 | 9午前[ ] 　午後[ ] 　 | 10午前[ ] 　午後[ ] 　 | 11午前[ ] 　午後[ ] 　 | 12 |
| 13 | 14 | 15午前[ ] 　午後[ ] 　 | 16午前[ ] 　午後[ ] 　 | 17午前[ ] 　午後[ ] 　 | 18午前[ ] 　午後[ ] 　 | 19 |
| 20 | 21 午前[ ] 　午後[ ] 　 | 22 午前[ ] 　午後[ ] 　 | 23 午前[ ] 　午後[ ] 　 | 24 午前[ ] 　午後[ ] 　 | 25 午前[ ] 　午後[ ] 　 | 26 |
|  |
| 内部処理欄 |
| № |  | 受領日 |  | 書類 |  | 適格 |  | 記録 |  |

本事業への応募には、以下の（1）～（11）の応募資格を全て満たす必要があります。

[ ] **（1）～（11）の応募資格を全て満たす**　　[ ] 　**満たさない項目がある（サービスはご利用できません）**

**※いずれか一方のチェックボックスをクリックしてチェックを入れてください。**

|  |
| --- |
| **応募資格**（１）資本の額又は出資の総額が 3 億円以下、常時使用する従業員の数が 300 人以下、のいずれかの条件を満たし、製造業、建設業、運輸業、その他の業種(卸売業、サービス業、小売業を除く)に属する事業を主たる事業として営む、中小企業であること（２）大企業の支配関係にある以下の法人ではないこと- 申請者以外の単独の大企業が株式総数又は出資総額の１／２以上の株式又は出資金を有している法人- 申請者以外の複数の大企業が株式総数又は出資総額の２／３以上の株式又は出資金を有している法人（３）特許情報分析を業として実施していないこと（４）情報・研修館が行っている中小企業等特許情報分析活用支援事業による支援を受けていないこと（５）設立が１０年未満であること（６）研究開発段階の製品・サービスがあること（７）特許権取得の対象となり得る新規シーズ（技術やアイデア）を活用した製品・サービスを研究開発していること（８）（７）の製品・サービスが、創薬関連ではないこと（９）未上場であること（１０）日本国内に法人格を有すること（１１）反社会的勢力またはそれに関わるものとの関与がないこと |

本事業への応募には、下記「個人情報及び秘密情報の取扱い、並びに選考結果についての同意書」について同意いただく必要があります。同意いただけない場合は、本利用申請書をご提出いただいても支援対象案件の候補にはなりません。

|  |
| --- |
| **個人情報・秘密情報の取扱い及び選考結果についての同意書**1. 個人情報の取扱い

（独）工業所有権情報・研修館は、本利用申請書及び添付資料、その他本事業に関連して提供いただく各情報に含まれる氏名、住所、電話番号、メールアドレスなどの個人情報を本事業に関わる業務の目的において利用します。また、同目的において一般社団法人発明推進協会（以下、「協会」という）及び本事業に提携する特許情報分析会社等に対して個人情報を提供いたします。なお、利用申請者に関連事業をご紹介する目的で、経済産業省、特許庁に利用申請者の名称・所在地を提供することがあります。②秘密情報の取扱い （独）工業所有権情報・研修館は、本事業において取得した利用申請者の秘密情報について、本事業の目的以外には使用いたしません。また、本事業の利用申請者の承諾なしに協会及び特許情報分析会社等を除く第三者に提供いたしません。ただし、次のものは前記秘密情報から除外します。・利用申請者が（独）工業所有権情報・研修館に開示した時点で、公知・公用であったもの、又は、（独）工業所有権情報・研修館が所有若しくは第三者から入手していたもの・利用申請者が（独）工業所有権情報・研修館に開示した後に、（独）工業所有権情報・研修館の責によらず公知・公用となったもの、又は、（独）工業所有権情報・研修館が第三者から入手したものなお、本事業の特性上、利用申請者・特許情報分析会社・協会の三者間で、電子メール等を通じた当該秘密情報を含む各種情報の授受が発生します。特許情報分析会社・協会は、各種情報の授受に際して、当該秘密情報に対するパスワードの設定等、一定のセキュリティ対策を講じた上で実施いたします。③選考結果本支援では、採択基準に基づき選考を行い、一定件数を支援案件として採択いたします。そのため、選定されない場合もございますが、選考結果に対するご意見・ご質問、異議申立等についてはお受けできません。[ ] **同意する**[ ] **同意しない（サービスはご利用いただけません）****※いずれか一方のチェックボックスをクリックしてチェックを入れてください。** |

次頁以降、ご依頼の特許情報分析内容について記入をお願い致します。

（記入時の注意事項）

・赤字の質問項目は必須項目となります。必ず記入してください。

・黒字の質問項目は加点項目となります。記載は任意です。

・**別添資料を用いて利用申請書の記載事項を補完することも可能です。別添書類を用いる場合は、各記入欄に別添資料の該当箇所を記載してください。**

・スケジュール等はできるだけ具体的な期間を明示してください。また、早期に支援が必要である場合、

 その事情を説明してください。

|  |
| --- |
| 特許情報分析の依頼内容 |
| １．本特許情報分析活用支援への経営層の関与 | 申請は経営層のニーズに基づく、もしくはニーズを踏まえた内容ですか。 |
| 事務局ヒアリング等に経営層は出席しますか。[ ] 出席又は出席予定である。　[ ] 出席予定はないが、経営層にニーズの再確認等を行う。※いずれか一方のチェックボックスをクリックしてチェックを入れてください |
| ２．社会の課題・ニーズ | 解決したい社会課題とその解決方針を説明してください。 |
| 想定している顧客やそのニーズを記載してください。 |
| ３．対象技術・プロジェクト | 対象技術・プロジェクトの名称等を記載してください。 |
| 対象となる技術分野及び技術内容・プロジェクトを説明してください。 |
| 対象となる技術分野及び技術内容・プロジェクトを基にどのような事業、製品とすることを想定しているか、説明してください。 |
| また、関連製品が市場へのインパクトや、地域経済への貢献等を期待できる場合、併せて説明してください。 |
| ４．課題・依頼目的 | 事業化、製品化を進めるにあたり、どのような課題を抱えていますか。 |
| また、当該課題の解決に向けて、特許情報分析では、どのような情報を知りたいのか、何を期待しているのか、説明してください。 |
| ５．事業化、製品化への分析結果の活用 | 事業化、製品化に向けて分析結果をどのように活用するのか、説明してください。 |
| 事業化、製品化に向けた具体的なスケジュールを策定していますか。なお、出願・権利化が必要な場合、当該スケジュールに加味してお示しください。 |
| 分析結果を踏まえた事業化、製品化に向け、自社内の研究開発体制は有していますか。又は、大学・企業・公的研究機関などの外部機関との連携は行っていますか。 |
| 特許情報分析を企業経営に活用した事例がある、他の公的支援事業との相乗効果が見込まれるなど、アピールしたい点があれば説明してください。 |
| ６．その他 |  |
| 別添資料名 |  |

（利用申請書は以上となります。申請を頂き誠に有難うございました。）